

第5章 成果目標

項番	事項	現状	目標
第1節 理解と交流の促進			
1	小・中・高等学校における※福祉共育の実施回数の増加	平成30年度実績 39回	令和6年度実施回数 50回
第2節 生活支援の充実			
2	地域自立支援協議会そらだん部会の開催回数の増加	平成30年度実績 2回	毎年5回以上
3	成年後見制度の利用者数の増加 (毎年6月30日時点)	令和元年6月末利用者数 175人	令和7年6月末利用者数 213人
4	県障がい者スポーツ大会への参加者の増加	令和元年度参加者数 105人	令和6年度参加者数 121人
第3節 保健・医療の充実			
3	精神障がい者が地域の一員として安心して自分らしく生活ができるよう、保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置	令和元年度未設置	令和2年度末までに設置
第4節 療育・教育の充実			
1	放課後等デイサービスの利用者数の増加	平成30年度末利用者数 95人	令和6年度末利用者数 110人
第5節 雇用・就業の促進			
2	福祉施設（生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援）から一般就労への移行	平成30年度実績 6人	5年間の一般就労者数 25人
2	就労継続支援A型事業所の1人あたりの平均工賃（月額）の増額	平成30年度実績 65,913円	令和6年度平均工賃 79,096円
2	就労継続支援B型事業所の1人あたりの平均工賃（月額）の増額	平成30年度実績 25,683円	令和6年度平均工賃 30,820円
第6節 生活環境整備の推進			
1	ヘルプマークの交付数の増加	平成30年度実績 176個	令和6年度末交付数 921個
第7節 情報・コミュニケーション			
1	手話奉仕員登録者数の増加	平成30年度実績 8人	5年間の登録者数 30人

※福祉共育：多様な立場や領域の人や組織が連携して教育を行うこと。